

(別添 2 - 9)

平成 2 5 年 4 月 8 日現在

## 修 了 評 価 の 方 法

評価基準作成者： 中野 雅代

評価方法及び合格基準	<ol style="list-style-type: none"><li>1 出題範囲 「( 1 ) 職務の理解」から「( 9 ) ところとからのしくみと生活支援技術」から出題する。</li><li>2 出題形式 多肢択一式とする。</li><li>3 出題数 ・ 択一式問題 25 問 ( 配点各 4 点 ) 全問正解 100 点</li><li>4 合否判定基準 ・ 60 点以上とする。</li><li>5 不合格になったときの取扱い ・ 結果発表後、直ちに 60 分の補習の上、再評価を行う。なお、再評価の合格点は 60 点以上とする。( 補習費用 : 2 , 0 0 0 円、再評価費用 1 , 0 0 0 円 ) ・ 再評価の試験は最大 2 回までとする。したがって、最終試験の結果、不合格となった者は未修了扱いとなるため注意すること。</li></ol>
------------	---